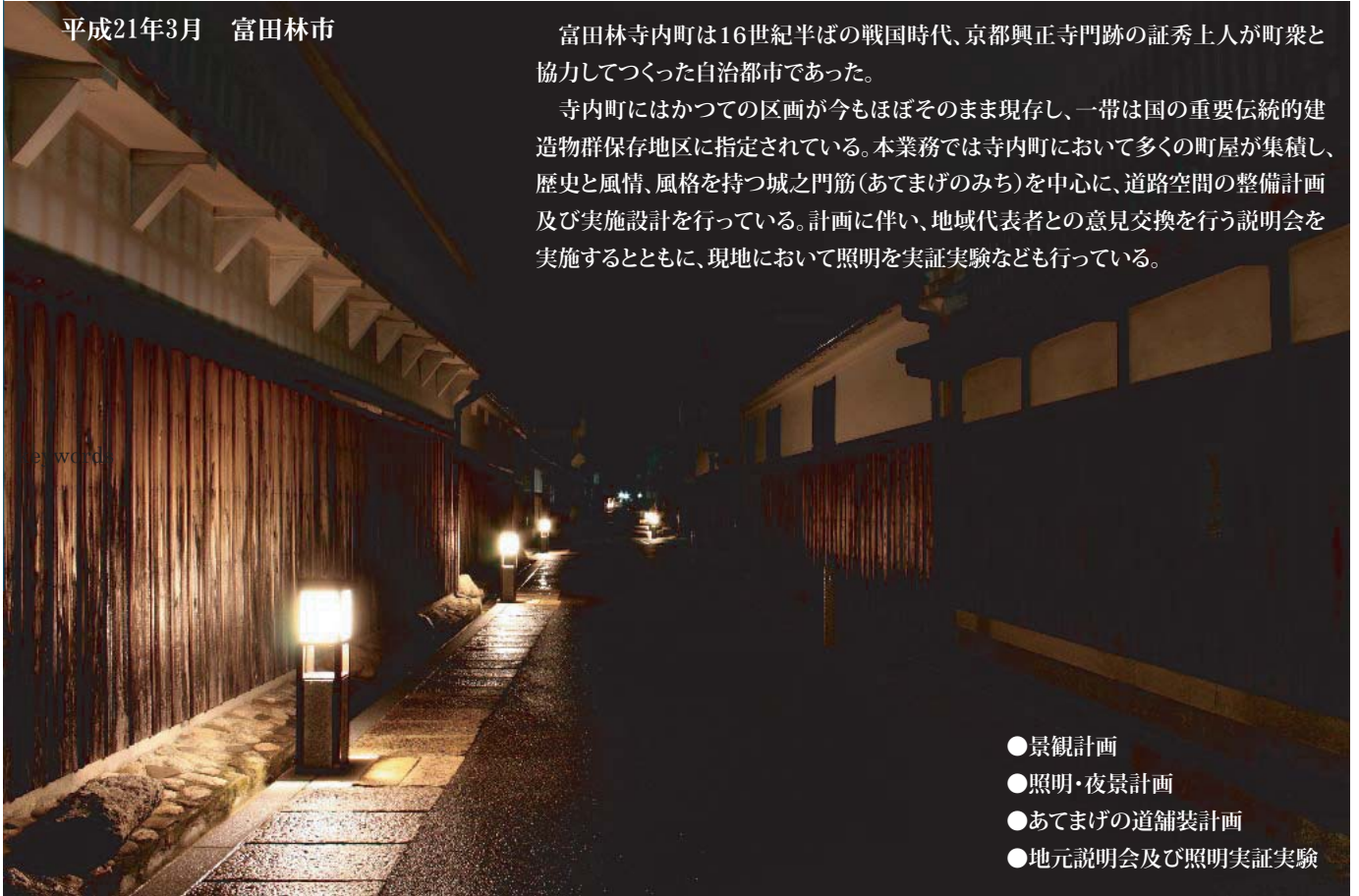


# 富田林寺内町における空間整備 城之門筋他美装化測量・設計業務

平成21年3月 富田林市

富田林寺内町は16世紀半ばの戦国時代、京都興正寺門跡の証秀上人が町衆と協力してつくった自治都市であった。

寺内町にはかつての区画が今もほぼそのまま現存し、一帯は国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている。本業務では寺内町において多くの町屋が集積し、歴史と風情、風格を持つ城之門筋(あてまげのみち)を中心に、道路空間の整備計画及び実施設計を行っている。計画に伴い、地域代表者との意見交換を行う説明会を実施するとともに、現地において照明を実証実験なども行っている。

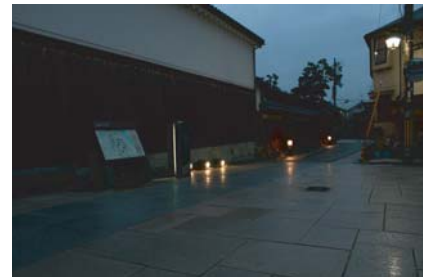


- 景観計画
- 照明・夜景計画
- あてまげの道舗装計画
- 地元説明会及び照明実証実験

城之門筋夜景



交差部整備イメージCG



舗装パターンスタディ

